

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス からふる出戸（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年11月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年11月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者様に安心して、楽しんでご利用いただけている。	イベント企画などを積極的に行い、常に新しい体験ができるようにしている。また、児童同士の関わりを促進できるようにスタッフが関わりを持つようしております。	ご利用者様からも、ご意見をいただきながら、イベント企画を行って参りたいと思います。
2	ご利用に関する内容のご説明を丁寧に行い、ご納得いただけている。	ご見学、体験などを通して、からふるの支援に関する内容をご説明している。またご利用開始後も、家庭訪問や面談などを通してご利用に関するご説明を行い、計画書を作成しております。	小さな疑問点を見逃さず、しっかりと説明・フォローアップを行って参ります。
3	事業所の活動内容など、ホームページやブログを通して発信できている。	毎月、更新回数を取り決めて更新。また活動後には、活動時のご様子を伝えるために保護者様に活動写真などを個別でお送りしております。	更新の頻度を見直すなど、活動内容をよりお伝えできるように努めて参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所の耐震性や支援空間への配慮が不足している。	事業所建物の老朽化が進んでおり、設備等に不具合ができてきている。 また清掃が行き届いていない所がある。	事業所の移転を含めて検討を行っている。また清掃にも力を入れて取り組み、ご利用者様が快適に過ごせる事業所を目指して参ります。
2	ご利用ご家族様とのコミュニケーションが不足していると感じさせてしまっていること。	ICT化を進める中で、事業所とのコミュニケーション手段が変更となり結果として関わる機会が減ってしまっている。また職員の配慮不足により、不安感を抱かせてしまうことがある。	保護者様のお声に傾聴する姿勢を忘れず、細やかな情報共有を心がけてまいります。また勉強会や研修を通して、支援スキルの向上に努めて参ります。
3	地域との関わり方の少なさ。	地域との関わりが持てるような活動内容を提案できていない。	地域との接点を持てるイベントを積極的に企画し、地域とのつながりを作れるように努めます。

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日:

事業所名: 児童発達支援 児童デイサービス からふる出戸

対象人数(保護者)6人 回答者数 6人 回収 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6			
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	1		
	③	支援空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6			
	④	支援空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6			
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6			
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6			
	⑦	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	6			
	⑧	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6			
	⑨	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6			
	⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6			
保護者 への 説明等	⑪	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2		1
	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6			
	⑬	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6			
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6			
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6			
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	1		
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6			
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1		
	⑲	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	1		
	⑳	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6			
非常時 等の 対応	㉑	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6			
	㉒	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6			
	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6			
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6			
満足 度	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6			
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	1		
	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	6			
満足 度	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6			
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	6			

事業者向け 令和7年度 児童デイサービス からふる出戸 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11	0	0		
	2	職員の配置数は法令上の基準を満たしているか？	11	0	0	・加配スタッフ等を配置して手厚い人員配置をおこなっている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1	0		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	9	2	0	・月に1回以上、上長と面談または会議で振り返り、改善している。 ・会議などで日々の様子を伝えている。	ICTツールを活用して、職員間での話し合いを活性化させていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	2	0	・意見を受けて改善をおこなっている。 ・保護者、利用者様の声を聴いてアンケートを実施・集約して、自身のHPのニュースやブログにて情報開示していた。 ・保護者様から頂いた意見は、日々話し常勤スタッフでも共有しあっている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	2	0	・HPで公開している。保護者会での報告もしている。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	1	1	・関係機関との接点が少なく、実施できていない。	第三者との繋がりが持てるよう、協議会等へも積極的に参画していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	0	・年間計画を立てて、勉強会なども実施している。 新人研修や主任研修など、毎月開催されている。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	0		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	1	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	1	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	0	0	・平日は週のレクリエーション、休日は様々なレクリエーションを行っている。 ・イベント意義で新しいイベントも考えている	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	0	0	・スモールステップ表を作成して、支援を行っている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	1	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	0	0		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	2	・できない時は翌日の朝礼で情報共有している。	毎日、終礼ができる体勢作りを行っています。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	0	0			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	1	0		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	11	0	0		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1	0	・児童菅が参加して、事業所内スタッフにも共有している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	0	1	・保護者様より連絡をいただいている ・学校よりお話が合った時には、話し合いを行いながら解決に取り組んでいる。	引き続き、細やかに情報共有を行っていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	2	4	・医療ケア時のご利用が今のところはない。	受け入れがあれば、必要時に適切に連絡が取れる体制を作れるようにしていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	2	0		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	3	0		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	1	未記入: 1 ・受けられていない ・研修の機会があれば参加させていただいている。	・研修のお知らせがあれば、職員間でも共有しながら積極的に研修に参加できる体制を作ります。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	6	2	・関わりを持つ機会は少ない。 ・外出時に関わる機会があるが、計画立てて活動する機会は作れていない。	・イベント時に地域へ出ていき、活動の幅を広げてまいります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	5	3	・事業所単位ではできていないが、法人の系列事業所が参加している。	・協議会への参画ができるよう、事業所運営に努めてまいります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1	0	・送迎時に情報共有を行っている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	10	1	0	・親の会で研修など行っている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	0	0	・契約時や変更時にはご説明をおこなっている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	3	0	・親の会を年に3回開催して、交流の場を設けている。	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0	・苦情解決に向けたフローチャートを作成して、それに合わせて改善に取り組んでいる。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	0	・月に一度、おたより(にじいろ)を発行している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	11	0	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11	0	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	6	2	3	・行うことができない ・卒業生やそのご家族とのつながりを維持しながら、少しずつ地域へのつながりを作っている、	・系列事業所と合同して、イベント立案などしてまいります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	11	0	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	1	・BCP訓練や避難訓練を定期的に行っている。	・訓練内容の周知を徹底し、非常災害時に安全確保が最優先で行えるよう努めてまいります。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	0		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	2	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9	2	0	・指示書はいただいているが、保護者様と相談し、ご了承の上で対応している。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	0		系列事業所とも、ヒヤリハットを共有している。